

日本ロレンス協会第45回大会（2014.6.7-8, 相模女子大学）報告

第1日目：6月7日（土）

1. 若手とベテラン、二つの研究発表があり、活発な質疑応答が行われました。

①



②



2. シンポジウム 1 「ロレンスと共同体」では、重要でありながらこれまで正面から取り上げられることのなかった「共同体」というテーマに、新鮮な講師陣が挑みました。



3. 受付をはじめとする運営は、相模女子大学学生スタッフの皆さんにご協力いただき、中林正身開催校委員と近藤康裕会計が取り仕切りました。





4. 懇親会はキャンパス内のマーガレットホールで行われました。開催校委員・中林先生のおかげで、おそらくロレンス協会大会史上初のセルフ・ビアサーバーが登場しました。



第2日目:6月8日(日)

5. シンポジウム 2「第一次世界大戦の記憶におけるロレンスの位置」は、第一次世界大戦開戦100年の今年にふさわしい内容の充実したシンポジウムでした。



本大会は成功裏に幕を閉じました。皆さん、本当にありがとうございました。

次年度の日本ロレンス協会第46回大会は、2015年6月27日(土)・28日(日)に開催される予定です。大会会場の愛知大学でお会いしましょう。